

# ドラゴンキャッスルシナリオ『セロリ』

---

■シナリオタイプ…屋外探索

■難易度…1 レベル PC 用（2～4 人）

■補足…プレイヤー人数が1 人等で厳しそうな場合はエネミーの出現数を減らしたり同伴する戦闘参加可能な NPC を出したりすること。

**目的**…虫下しの薬草を手に入れて依頼主の元へ戻ること。

**舞台**…PC 達の1 人の故郷となる町や村。そこから少し離れた土地にある沼地。

**概要**…PC 達は旅の途中で仲間の1 人の故郷に立ち寄ることとなる。

そこで幼友達の貴族の病弱な息子（娘）と再会することとなり、一晩泊めてもらうこととなったのだが…翌朝、幼友達の体調が急変。その原因はPC 達にあると責任転嫁され、医者を呼びに行くことになる。

---

## 登場キャラクター&モンスター

### ■PC の誰かの幼友達

PC 達の一人の故郷に居を構える貴族の息子（娘）で幼友達。

子供の頃によく遊んだりした仲だが、昔から体が弱かった。現在も病弱であり外に出ることは少ないようだ。

### ■貴族

PC の幼友達の父親。妻を早くに亡くしているため、病弱な子をととても大切に思っている。

息子（娘）の幼友達である PC のことも覚えている。

### ■執事

貴族に仕える執事で、幼友達の PC が故郷を離れた後に雇われたらしい。

仕事熱心なのは良いことだが、熱心過ぎて大事なことが見えなくなることもありそうだ。

### ■医者

故郷の町（村）から少し外れた森の中で診療所を開いている医師。

### ■巨大な昆虫類：モンスター

沼地に点在する島に生息している巨大な昆虫。種類は様々。

### ■沼竜：モンスター

沼地に生息している巨大な爬虫類。俗にいうワニ。

## 真相

幼友達は健康の為ということで毎食多くの生野菜を食べさせられていた。

これは執事の指示によるものである。その生野菜の中には寄生虫の卵がついているものもあり、その虫が体内で排出する毒素により病弱な幼友達は体を蝕まれていたのだ。

容態急変の原因はこれである。

PC 達は、その特効薬の材料となる薬草を手に入れる為、群生地である沼地を目指すのだ。

## 導入

PC 達は旅の途中で一行の中の 1 人の故郷である町（村）を訪れました。  
そこで、1 人の少年（少女）と出会います。この病弱そうな人物が PC の幼馴染なのですが、対象となる PC の年齢等に合わせて設定を調整してください。  
彼（彼女）は町の貴族の息子（娘）で、供に付き添われて散策をしているところでした。  
PC を見ると目を輝かせて、できる限りの大きな声で PC の名前を呼び、手を振ります。  
久しぶりとの挨拶を済ませると、今何をやっているのか等を尋ねてきます。  
もっと話が聞きたいとのことで、PC 達一行を屋敷へ招きます。

晩餐会では久しぶりに朗らかな息子（娘）の様子を見た父親も大層嬉しそうに、その様子を眺めています。  
そして、幼馴染の PC にはその両親の近況なども尋ねてきます（親がこの町にいる場合は別で、普段から親にもお世話になっているなどの世間話に）  
PC 達の食事は父親のものと同じく、ここの特産品を活かした食事なのですが、幼馴染に出される食事は妙に生野菜のサラダなどの分量が多く、飲み物も野菜ジュースであることが少々気にかかります。  
その事を突っ込んでみると「健康のためだから…」と苦笑いで答えます。  
話は尽きないというか、冒険談等を次から次へとせがまれ、語っているうちに結構な時間が経過してしまい、幼馴染が少々咳き込んだところで、これまでテキパキと食事の世話などをして動いていた執事が手を止め、「積もる話があるのはわかりますが、夜更かしはお体に触りますぞ」と、会話を遮り、あとはまた明日以降にするよう促し、解散とさせます。  
PC 達は用意された部屋へとメイドたちに案内され、一夜を過ごします。

翌朝、PC 達が目を覚ますと、何やら廊下の方がドタバタと騒がしい。  
ドアを開けて見てみると屋敷のメイド達が大慌てて走り回っている。呼び止めて事情を聞いてみると幼馴染の容態が急変し、熱やら何やらで意識も不明らしいのだ。

部屋へと訪れてみると、父親、執事も集まっており心配そうに見守っている。  
話しているのを聞いていると、こんな症状は今まで見たことがないらしい。病弱とは言え、意識を失うなどはじめての事ようだ。  
PC 達が来たのを見るなり、執事が PC 達を指差し父親に対し「こやつらです！このどこの馬の骨ともわからん薄汚い輩が、どこぞより病原菌でも運んできたに違いありません！」と疎ましそうに言います。  
父親は温厚な人格者なので、普段はそのようなことを鵜呑みにはしませんが、事情が事情なので慌てており、PC 達を無下に扱うことはしませんが、執事が言う事もあり得ると考え責任は PC 達にあると考えます。

そして、知っている顔でもあるし、事を荒立てたくもないので友人でもある息子（娘）を助ける為に町はずれの森で診療所を開いている医師を呼んできて欲しいと頼まれます。  
父親は診療代が詰まった革袋（金貨 5 枚）を PC 達に渡し、自分は息子（娘）の側についているからよろしく頼むと PC 達を送り出します。  
執事は玄関まで見送りに出ますが、医師に失礼のないようにと少々嫌味くさく言い放ち屋敷の中へと戻ります。

## 診療所

### ■ランダムエンカウント（オプション）

もしも刺激に欠けると思った場合には、診療所への道中（かなり安全ですが）で 1d6 を振ってもらい、結果によってランダムエンカウントを起こしても良いでしょう。  
1~4 は何ものなし、5 が出たらジャイアントスネークを PC 人数+1 体、6 が出たらキラーハウンドを PC 人数と同じだけ出現させます。

### ■医師

人当たりの良い、誰に対しても公平で丁寧な診療をすることで評判の医師です。  
医師に症状を話すと、「それは、あれだよ！」と次のような情報を教えてくれます。

- ・お腹に悪い虫が入ったこと。
- ・その虫が出す毒素で体がやられてしまったこと。
- ・普通の人なら大した症状が出ずに虫も体内で死亡し、治ってしまうことがほとんどだが、虚弱体質な人の場合、健康を大きく損ねる場合がある。

その上で、生で野菜を食いすぎたとかないかね？とPC達に尋ねてきます。  
治すのは簡単、ということなんですが、生憎特効薬となる薬草のストックが切れてるとのこと。  
その薬草は、ここから少し離れた沼地に点在している小島に群生していると言います。  
医師自身は先に貴族の家へ向かい、看病をして待っているのということで、PC達にその薬草の調達を依頼してきます。  
報酬は先ほど貴族からということで渡された代金そのままです。（人数によって色をつけてください）

### ■薬草について

薬草はいわゆる虫下しです。医師は「こんなやつだよ」とサラサラと絵を描いてはくれるのですが、誰にでも欠点はあるということでしょうか。なんかヘタクソでよくわかりません。  
他に特徴はないのかと尋ねると「齧れば一発。セロリみたいな味がするヤツだよ！」と教えてくれます。  
PC達が出発しようすると、「ああ、そうそう！」と呼び止めて「その薬草、強力な下剤効果があるからかじる時は気を付けて！効果てきめんだよ！」と笑顔で言いながら送り出してくれます。

## マップ1（沼地）



### 1. 棧橋

沼の南東側からPC達はやってきます。  
そこにはひとつ棧橋があり、小舟がいくつか括りつけられています。  
これを漕いで沼に点在する島に向かう事となります。  
ここから沼の方を注意して観察した場合、能力判定もしくは感覚判定に成功すると沼の水面付近を泳ぐ大きな生き物の影をチラとだけ見ることができます。

### 2. 沼

沼の中ほどまで漕いでいった時、能力判定もしくは感覚判定を行わせてください。  
成功すると、船の後ろを大型の生き物が追ってくることに気づきます。  
これはどこからか流れてきて住み着いた沼竜（ワニ）で、PC達の乗った小舟を沈め、エサにしようと狙ってきたのです。  
判定に失敗したら気づくのに遅れて沼竜の不意打ちを受け、小舟の耐久度が1減ります。

小舟の耐久度は合計で5あり、0になると転覆してしまい、陸が近くなければPC達はほぼ間違いなく食われてしまうでしょう。

逃げながら魔法や投擲、射撃の手段を持つPCは沼竜へ攻撃を仕掛けることも可能です。

手近な島へと逃げる場合は船を漕ぐPCを1人決め、能力判定か筋力判定を繰り返します。  
PCが判定を1回するごとに、沼竜も能力判定をし、以下の表に従って結果を出してください。

- ・PC、沼竜ともに成功もしくは失敗：距離変わらず。
- ・PCが成功、沼竜が失敗：距離が1開く。
- ・PCが失敗、沼竜が成功：距離が1詰まる。

距離が詰まった時に沼竜が追い付いたら小舟に攻撃を喰らい、小舟の耐久度を1減らしてください。その結果0になったら船は転覆し、PCは沼竜の餌食となります。  
沼竜との距離を3開くことができたPC達は無事に小島へと辿り着き、沼竜は引き返していきます。  
以後は水上の移動中に遭遇することはありません。

**沼竜**  
能 3/HP5/D2

### **3.巨大蜘蛛**

島には様々な植物が豊かに生育しており、背の高い木もいくらか見受けられます。  
PC達が植物を調べていると、近くに生えた木から巨大な蜘蛛たちが降りてきてPC達に襲い掛かります。  
ジャイアント・スパイダーのリーダー1体に加え、通常の個体がPC人数+1との戦闘です。  
※モンスターデータはルールブックを参照ください。

この島には例の薬草は生えてません。  
メイジ系能力判定か知力判定に成功すると、草には草食性の昆虫が群がっていてモリモリ食べている様子に気づくことができます。

### **4.キラマンティスの島**

この島も3の島同様の感じなのですが、人と同サイズもあろうかという巨大なカマキリが闊歩しているのがわかります。  
シーフ系能力判定か機敏判定に成功すれば、そっと島を離れることもできますが、見つかった場合はPC達をエサとしてしまうべく襲い掛かってきます。  
キラマンティスPC人数+1体との戦闘になります。  
※モンスターデータの数値はジャイアントスパイダーのものを使ってください。

この島には例の薬草は生えてません。  
メイジ系能力判定か知力判定に成功すると、草には草食性の昆虫が群がっていてモリモリ食べている様子に気づくことができます。

### **5.巨大バチの楽園**

少しばかり小さな島です。  
上陸すると、すぐに頭上からブンブンと大きく嫌な羽音が迫ってきます。  
非常に巨大な殺人蜂が侵入者を排除しようと襲い掛かってくるのです。  
キラビーのリーダー1体と通常個体PC人数+1体との戦闘です。  
※モンスターデータの数値はジャイアントスパイダーのものを使います。

この島には例の薬草は生えてません。  
メイジ系クラスの能力判定か知力判定に成功すると、草には草食性の昆虫が群がっていてモリモリ食べている様子に気づくことができます。

## 6.目的の島

この島に上陸すると、**能力判定**か**感覚判定**に成功した PC は植物は非常に豊かに茂っているのだが少し静かなことに気付きます。  
目的の植物っぽい物がないか探していると、あの沼竜が茂みの中から姿をあらわします。  
沈め損ねた PC 達を待ち伏せしていたのです。  
もしも、船上から何らかの手段で沼竜を倒していたなら、この遭遇は起こりません。  
いくらかダメージを与えていたのであれば若干 HP を減らしておいてもいいでしょう。  
ただし、手負いの状態の時は能力かダメージ値を 1 上げて、ちょっとだけ強くして緊張感を出しましょう。

この島には確かに、あの薬草があります。  
よく観察すると、この島に群生する草には草食性の昆虫類が一切いないことに気づきます。  
殺虫成分があるからなのですが、これに気づかず、かじった場合は医師に言われたとおりセロリっぽい味がするのを確認できます。  
かじっただけで吐き出せばよいのですが、他の PC がいたずらしたり能力判定に失敗して飲み込んだ場合はさあ大変、あっという間にお腹がゴロゴロしてきます。

そうになったら面白おかしくまとめてください。

## エピローグ

薬草を採集して持ち帰ると、医者早速煎じ薬を調合し、薬湯を吸い飲みで患者に飲ませます。  
まだ目は覚ましますが、しばらくすると呼吸が安定してきて、後は時間の問題、目を覚ます頃には体内の虫も駆除され毒素も排出されるだろうから安心していいとのこと。  
もし、草をかじって酷い目にあった PC がお腹をすぐに下さないのか尋ねたりしたら、他の薬草と混ぜ合わせて、その効果を抑制している等の説明をしてください。

PC 達が沼地へと赴いている間に、病気の原因について医師から聞いていた父親は少しでも PC 達を疑った事を深く恥じ入り、頭を下げて謝罪します。そして、これからも町に立ち寄った場合には是非寄ってって息子（娘）の話し相手になってあげて欲しい事を伝えます。  
また、今回の原因を作ってしまった執事については解雇するつもりだと話します。その事を伝えられているのか執事はあまり元気がありません。  
これも悪気はなかったことと、うまく取りなすかどうかは PC 達次第。

このまま一晩過ごし、翌朝目を覚まし、症状が落ち着いた様子の幼友達と対面し今回のことについてお礼を言われ、また来て欲しいと頼まれて名残惜しいながらも屋敷を出ることとなります。  
これからは医師の徹底した指導のもとに体質改善に努めていくことになるそうで、次に会う時にはすっかり健康になった姿を見れるかもしれませんね。

PC 達は医師からの報酬の他、幼友達の父親からの慰謝料、沼地にいつの間にか住み着いていた沼竜の排除によって追加で 1 人につき金貨 2 枚ずつの報酬を受けとります。  
※金貨のかわりに入手難易度 3 までの通常のアイテムを 1 つ受け取らせても構いません。

～セロリ・終～

シナリオ原案・構成：ハカセ

※当シナリオおよび、シナリオに含まれる素材の無断転載、再配布、販売等を禁止します。  
※当シナリオは ASCII ログアウトブックス「TRPG100 のシナリオ」収録のフックよりヒントを得て構成されています。